

平成 2 8 年 第 9 回
仙 北 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録
平 成 2 8 年 7 月 2 8 日

仙 北 市 教 育 委 員 会

平成28年第9回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成28年 7月28日(木) 午後2時～

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

委員長	安部 哲男
委員長職務代理者	河原田 修
委員	佐久間健一
委員	坂本 佐穂
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	畠山 靖
教育次長兼教育総務課長	田口 和典
教育次長兼スポーツ振興課長	高橋 和宏
教育総務課参事	能美 正俊
教育総務課参事兼田沢湖学校給食センター所長	伊藤 静子
教育総務課参事兼西木学校給食センター所長	芳賀満希子
生涯学習課長	黒澤久美子
田沢湖公民館長	佐々木幸美
西木公民館長	山田 且也
生涯学習課参事兼田沢湖図書館長	松田 修子
生涯学習課参事兼学習資料館・イベント交流館長	富木 弘一
文化財課長兼平福記念美術館長	鈴木 孝昭

5 議事

(1) 報告事項

報告第34号 仙北市教育行政報告について
報告第35号 仙北市就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱制定について
報告第36号 仙北市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱制定について
報告第37号 仙北市総合情報センター運営協議会「学習資料館・イベント交流館担当部会」委員の委嘱について
報告第38号 仙北市就学指定校変更の許可について

6 審議の経過及び結果

(安部委員長)

ただ今から平成28年第9回仙北市教育委員会7月定例会を開催いたします。

次第により会議を進めさせていただきます。書記には朝水参事、栗原主査を任命いたします。議事録署名は、佐久間委員、熊谷教育長にお願いいたします。前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

次に、私から挨拶をさせていただきます。こんなに蒸し暑いのは、今年初めて経験しま

した。私も野球狂の一人なんですけれども、たぶん皆さんも非常に残念で堪らなかった今年の高校野球だったと思いますが、しかし、ここ数年、毎年のように私たちに大きな夢を抱かせてくれている選手、監督の気持ちを思うと、私たちが残念がる以上にどんなにか残念だろうと心中察するものがあります。そういう意味でも本当に良く頑張ったというふうに捉えて、励ましていきたいなと思っております。次に、7月に教育委員の学校訪問がありました。その学校訪問の感想ですけれども、時間が許せば、後ほど、委員の皆さんから一言お話しをいただきたいと思っております。私自身の感想では、どの学校も地域の実態を見据えて、校長先生の個性溢れる学校経営の姿勢というものに、非常に感銘を受けた今年の訪問でした。中でも、昨年とは大きく違った学校の様相といいますか、良い意味で良く変わったということで感激し、子供たちの静かに落ち着いて学習する姿を見せてもらって、非常に素晴らしいと思いました。それはまた、やはり教育というものの仕事の偉大さというか、畏れといいますか、教育という職業の畏れというものを強く感じました。私たちは、先生たちに一生懸命に頑張ってもらえる条件を作ってあげるのが、大きな役割だなと強く感じたところです。それから、田沢湖図書館でやっている「水底の宝石展」を見せてもらいました。非常に神秘的で幻想的で、別世界に入ったような良い体験をさせていただきました。県の総体でも、それぞれ皆さん、各学校、健闘して頑張っていたことと思います。神代中学校の野球も一回戦で素晴らしい試合をして、二回戦では敗れましたが、とても良い試合だったのではないかと思います。新聞報道など見ると、そのように感じます。49年ぶりの出場が、地域の人たちに大きな力を与えてくれたと思います。桜木内小学校の5年生の児童が、陸上競技の全国大会に出ることになりました。これもまた素晴らしい快挙であったと思います。以上、私の挨拶にさせていただきます。

(安部委員長)

次は、教育長の報告をお願いします。

(熊谷教育長)

それでは、7月教育委員会定例会の事務報告をさせていただきます。

—資料により報告—

(安部委員長)

ただいまの教育長の事務報告に質問はありませんか。

私から質問します。7月22日、仙北市教育支援委員会とありますが、どのような会ですか。

(田口次長兼教育総務課長)

これは、以前、就学指導委員会と称して開催していたものです。3年ほど前から名称が変わりまして、仙北市教育支援委員会となっております。内容については、以前やっていた就学指導委員会と同じ内容で、就学前の子供たちの、支援が必要な園児についての情報交換や、小中学校で該当する児童、生徒の情報交換です。

(安部委員長)

分かりました。ほかに質問がなければ報告事項に入ります。報告第34号、仙北市教育行政報告について説明をお願いします。

(畠山部長)

報告第34号についてご説明申し上げます。

7月8日に市議会の臨時議会がございまして、その時に行政報告ということで報告した内容でございます。6月の定例会が終わってから日数がそんなに経っていませんでしたので、量的には少なかったのですが、その間に報告すべき事項ということで報告させていただきました。

—資料により説明—

(安部委員長)

報告第34号についての説明がありました。質問はありませんか。

—質問なし—

それでは、議案第34号は承認することといたします。

続いて、報告第35号、仙北市就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱制定について説明を求めます。

(田口次長兼教育総務課長)

報告第35号、36号は関連しておりますので、一緒に報告させていただいてもよろしいでしょうか。

(安部委員長)

では、報告第35号と36号、仙北市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱制定について説明をお願いします。

(田口次長兼教育総務課長)

この要綱の一部改正という内容についてですが、平成28年度の国の予算成立を受けまして、要保護児童生徒援助費補助金の限度額等が改正となりまして、これを仙北市の要綱に反映させるために、その部分を改正するというものです。

—資料により説明—

(安部委員長)

報告第35号、36号についての説明がありました。質問はありませんか。

—質問なし—

それでは、報告第35号、第36号は承認することといたします。

続いて、報告第37号仙北市総合情報センター運営協議会「学習資料館・イベント交流館担当部会」委員の委嘱について説明を求めます。

(富木学習資料館・イベント交流館長)

報告第37号についてご説明いたします。

—資料により説明—

(安部委員長)

報告第37号についての説明がありました。質問はありませんか。

—質問なし—

それでは、報告第37号は承認することといたします。

次は、報告第38号仙北市就学指定校変更の許可について説明を求めます。

(田口次長兼教育総務課長)

報告第38号についてご説明いたします。

—資料により説明—

(安部委員長)

報告第38号についての説明がありました。質問はありませんか。

—質問なし—

それでは、報告第38号は承認することといたします。

その他に入りますが、先日の学校訪問の感想を委員の皆さんからお願いしたいと思います。

(河原田職務代理者)

先日の学校訪問ですが、楽しく見させていただきました。先ほど安部委員長も仰られていたように、校長先生の特徴ある学校づくりというのは、各学校の特色があつていいなど

思いました。各学校の授業を見せていただきましたけれども、先生が子供に興味を持たせるような授業が行われていて、なかなか楽しそうだなと思いました。ただ単に押しつけの授業ではなくて、理解してもらって、また興味を持たせるというような授業が行われていました。市内全部の学校という訳ではありませんが、ITを活用したノートパッドを使って、各自が書いた文字が、大きなテレビ画面に映し出されて、共有して見られるような授業が行われていたのは、すごく興味がありました。ただ、学校規模が大きくなると、なかなかそれを導入するのは難しいのかなとは思いましたが、これからの課題かと思えます。このようなものを特徴を生かして取り入れて、興味ある授業を続けていってもらえればと思いました。以上です。

(佐久間委員)

先生方が少しずつ若返ったような感じがして良かったなと思いました。それから、昔のコンクリート造りの学校は、歩いていて疲れやすいというか、冷たい感じがします。もし、改修工事など進められるようであれば、中の色彩も明るい色で、そういう方向転換をしていただければと思います。それから、子供たちは、環境と地域と一緒に育っていくものだと思います。地域に開かれた学校、地域と共に進んでいく学校というのが非常に良く計画されていると思いました。どこの学校も地域の行事に積極的に参加するし、保護者も参観日の出席率も前より非常に良くなっているということで、地域と共に進んでいて、大変良かったと感じたところでした。非常に良かったと思えます。

(坂本委員)

学校訪問をしてみて、元気な学校が多くなったという気がいたしました。これは、子供たちもそうですし、先生が元気な学校は、やはり子供たちも元気だという印象を受けました。子供たち一人ひとりの個性を伸ばすような教育を進めている学校が多いという印象を受けました。特に、先ほど河原田委員からも出ましたが、ITの機器を活用した授業を進めたり、あるいは、神代中学校だったでしょうか、パソコンでロボットを作って動かすということをやっております、非常に専門的な分野にも入ってきて、それぞれ子供たちがいろんな方面に興味を持てるように、それがひいてはキャリア教育にもつながっていくのかなと思いました。いろいろな分野に興味を持てるような教育が進められていると感じました。また、学校の環境ですけれども、どの学校も掃除が非常に良く行き届いていて、学校の中もそうですし、外も花壇や駐車場、自転車置き場などの整備もきちんとされていて、非常に印象の良い学校が多かった今年の学校訪問でした。

(熊谷教育長)

私もやはり、各校非常に個性的で、生き生きとしているなど昨年以上に感じました。全県、全国的には、県や市町村の教育委員会の指導が強くて、比較的統一された形の学校運営が多いと今言われていますけれども、仙北市は、あまり指導していないとか野放しにしているとか、決してそういうことではないですけれども、個性を尊重していると言えば良いのでしょうか、すごく伸び伸びとした、明るい笑いがある、そういう雰囲気をおそらく教育委員の皆さんも感じられたのではないかと感じております。授業改善も進んでおまして、今年度、角館小学校が文部科学省の公開になります。来年は、角館小・中学校が東北特別活動研究会という大変大きな大会に当たります。それから本年度、生保内小・中学校で全県理科研究会が開催されます。それから再来年度は、神代小・中学校を中心にして、全国から先生方がお見えになる研究会がございます。というふうに、仙北市から全国に発信しているというか、打って出るような雰囲気が出てきております。そういう意味で先生方がアグレッシブと言ったらいいのでしょうか、やる気を持って向かっているなという感じを持ちまして非常にうれしく思っています。環境の面でも、総務の方が非常に良く手をか

けて、細かく調べて対応していますし、例えば、図書館関係からいろいろな学校の方に応援したり、スポーツ振興課では、スポ少を通じて運動関係にかかわったりと、教育委員会と学校現場とも非常に良く連携がとれていると思います。このように、これからも進めて参りたいと思っています。

(安部委員長)

ありがとうございました。

では、次にいじめ、不登校対策について説明を求めます。

(田口次長兼教育総務課長)

浦山所長が、河口湖町との交流に出かけておりますので、代わりに報告いたします。

6月のいじめ、不登校の状況についてご報告いたします。

はじめに、いじめについては、小学校17件、中学校7件、計24件の報告がありました。

次に、6月の不登校は、小学生1名、中学生10名、計11名で、前月比3名の増加です。6月の報告は以上です。

(安部委員長)

いじめ、不登校対策について報告がありました。何か質問はありませんか。

—質問なし—

では、教育委員会定例会会議録ホームページ公開についてお願いします。

(朝水教育総務課参事)

お手元にございます、平成28年第7回仙北市教育委員会定例会会議録をご覧いただきたいと思います。ページに沿って説明いたします。

—資料により説明—

誤字や脱字、お気付きの点がございましたら、8月2日(金)ごろまでご連絡をいただけるようお願いいたします。

(安部委員長)

ほかによろしいでしょうか。

(富木学習資料館・イベント交流館長)

8月6日から新しい企画展を開催しますので、チラシを皆様にお配りさせていただきました。初代の農村モデル図書館の館長を務められた、富木友治さんの生誕100年記念ということで、「椽の木の話」という土地の民話を出版されているのですが、勝平得之の版画と一緒に展示する準備をしております。お時間がありましたら、是非ご覧ください。

(朝水教育総務課参事)

次回の教育委員会は、8月25日(木)午後2時からを予定しております。

7 閉会宣言 平成28年7月28日 午後2時40分